

2025 年 空中花粉飛散量測定のおまとめ

大阪府保健所（茨木・藤井寺・泉佐野）生活衛生室検査課
健康医療部 健康医療総務課

大阪府茨木・藤井寺・泉佐野保健所生活衛生室検査課では、2005年よりスギ、ヒノキ科を主とした春の空中花粉飛散量を測定し、保健所ホームページ上で花粉情報を発信している。2025年の花粉飛散量測定の結果をまとめたので報告する。

1 実施対象と期間

- 1) 対象：スギ花粉、ヒノキ科花粉
- 2) 期間：スギ、ヒノキ科の花粉飛散量測定期間
(2月1日～5月1日)

2 実施方法

- 1) 観測場所：茨木、藤井寺、泉佐野保健所 屋上
(図 1)
- 2) 観測方法：「空中花粉捕集マニュアル」による
- 3) 情報の提供方法：3 保健所のホームページに掲載
- 4) 提供する内容：毎日の花粉飛散量とその推移のグラフ

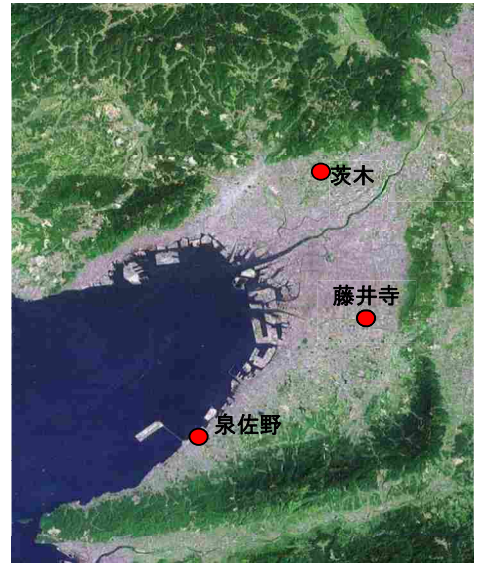


図 1 観測場

3 2025 年 春の花粉飛散量測定結果

2025 年春の保健所別花粉飛散量推移を図 2 に、花粉総飛散量を図 3 に示す。藤井寺保健所と泉佐野保健所については、2018 年シーズンから閉庁日はスライドグラスを連続設置とし、データは設置日数の平均値とした。茨木保健所については、従来どおり閉庁日も 24 時間ごとの計測値である。

また、2015 年から 2025 年までの保健所別スギ、ヒノキ科の花粉飛散状況を表 1、表 2、図 4 及び図 5 に示す。なお、表、図及び以下本文中の例年の値とは、2015 年から 2024 年の 10 年間の保健所ごとの平均値である。

4 2025 年 花粉飛散状況

1) 総飛散量

2025 年は、2024 年と比べてスギ花粉は、茨木、藤井寺保健所は非常に多く、泉佐野保健所は多かった。ヒノキ科花粉は茨木、泉佐野保健所は非常に多く、藤井寺保健所は多かった。例年と比較すると、スギ花粉は、茨木、藤井寺保健所はやや多く、泉佐野保健所は例年並みであった。ヒノキ科花粉は、茨木保健所は多く、藤井寺保健所は例年並み、泉佐野保健所はやや多かった(表 1、表 2)。花粉種類別でスギ花粉とヒノキ科花粉の総飛散量を比較すると、茨木保健所と泉佐野保健所はヒノキ科花粉の方がやや多く、藤井寺保健所はスギ花粉の方がやや多か

った。（表 1、表 2）。さらに、保健所別で比較すると、スギ花粉、ヒノキ科花粉ともに茨木保健所が他 2 保健所よりも約 1.8～3.1 倍多かった（図 3）。

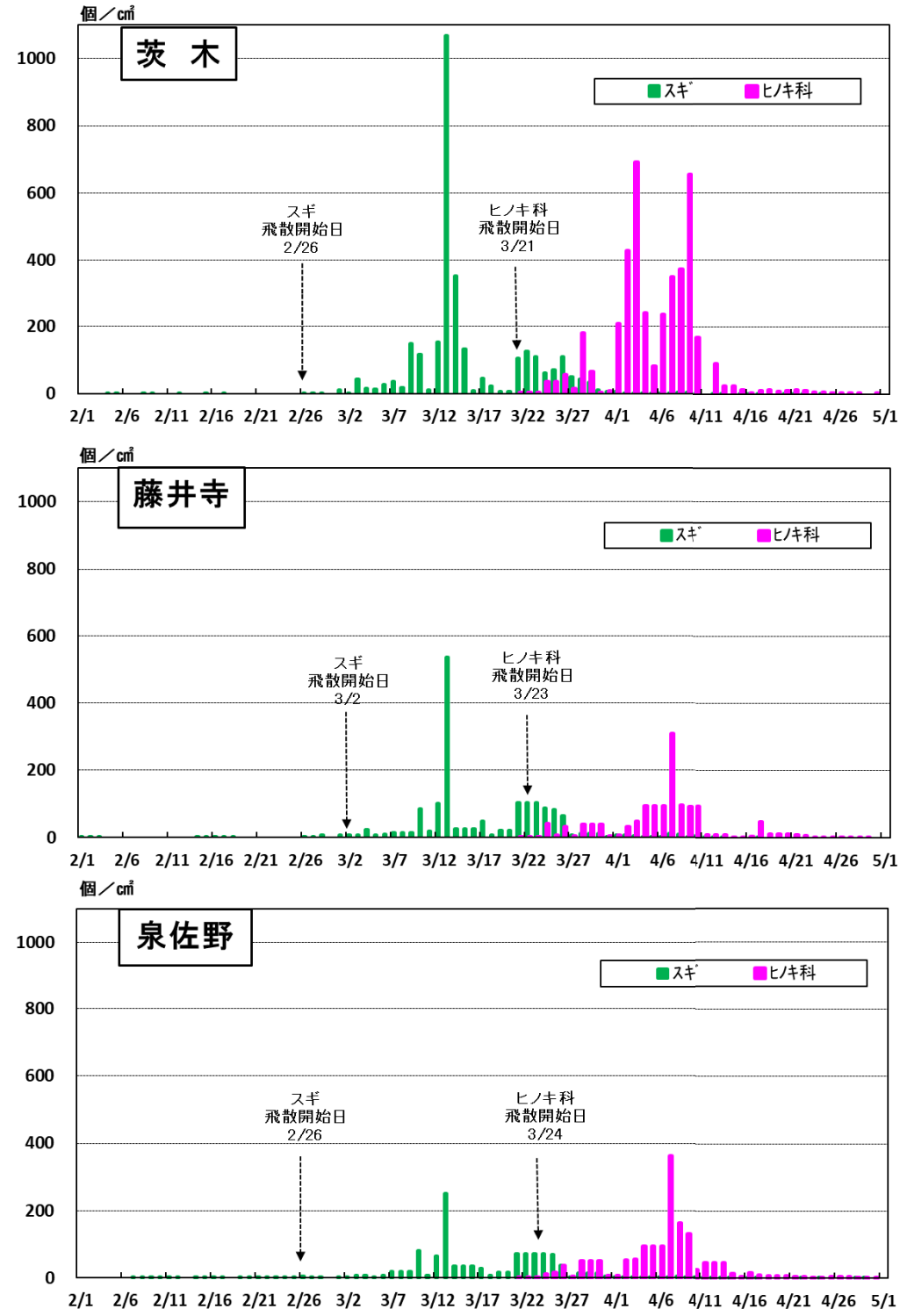


図 2 2025 年 花粉飛散量推移（保健所別）

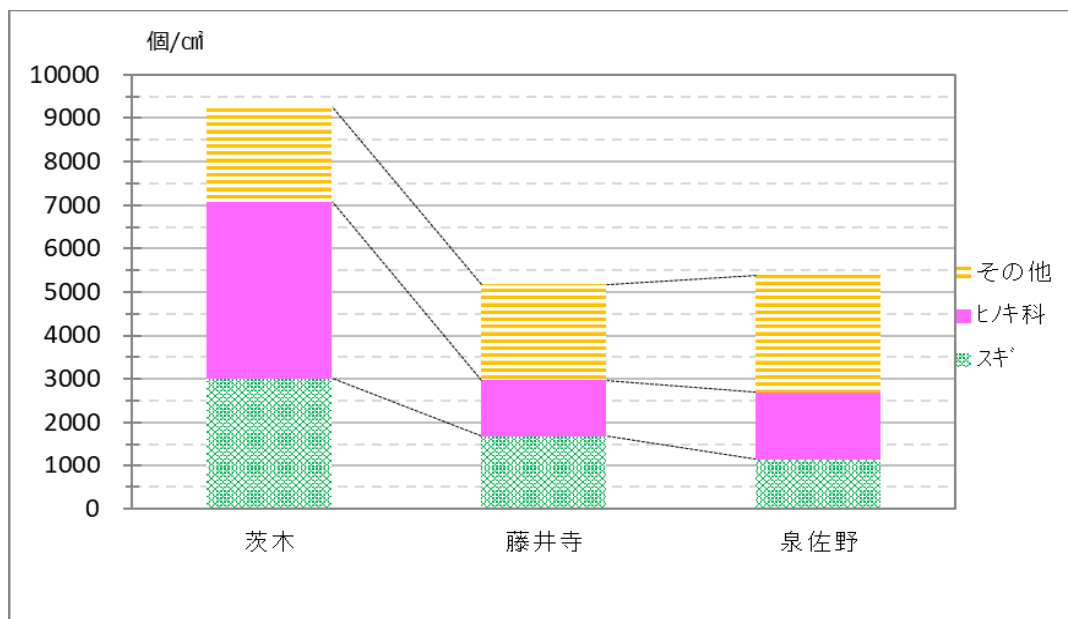


図 3 2025 年 花粉総飛散量（種類別・保健所別）

2) 飛散開始日

スギ花粉の飛散開始日は、茨木保健所は 2024 年及び例年より 6 日遅く、藤井寺保健所は 2024 年より 17 日、例年より 11 日遅く、泉佐野保健所は 2024 年より 12 日、例年より 7 日遅かった（表 1）。

ヒノキ科花粉は、茨木保健所は 2024 年より 8 日、例年より 2 日早く、藤井寺保健所は 2024 年より 8 日早く、例年と同日で、泉佐野保健所は 2024 年より 7 日早く、例年並みであった（表 2）。

3) 飛散終了日

スギ花粉の飛散終了日は、茨木保健所は 2024 年より 8 日、例年より 6 日遅かった。藤井寺保健所は 2024 年より 6 日早く、例年より 4 日遅かった。泉佐野保健所は 2024 年より 19 日、例年より 6 日遅かった（表 1）。

ヒノキ科花粉は、茨木、藤井寺保健所は 2024 年より 2 日早く、例年より 3 日遅かった。泉佐野保健所では 2024 年より 6 日、例年より 5 日遅かった（表 2）。

4) 飛散期間

スギ花粉の飛散期間は、茨木保健所では 46 日間で 2024 年及び例年並みであった。藤井寺保健所では 40 日間で 2024 年より 24 日、例年より 7 日短かった。泉佐野保健所では 42 日間で 2024 年よりも 6 日長く、例年並みであった。（表 1）。

ヒノキ科花粉は、茨木保健所は 38 日間で 2024 年より 6 日、例年より 5 日長かった。藤井寺保健所は 36 日間で 2024 年より 6 日、例年より 3 日長かった。泉佐野保健所は 35 日間で 2024 年より 13 日、例年より 6 日長かった（表 2）。

表 1 スギ花粉飛散状況（2015～2025 年）

		2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	※1 例年
飛散開始日	茨木	2/21	2/14	2/28	2/27	2/19	2/10	2/12	2/28	2/22	2/20	2/26	2/20
	藤井寺	2/21	2/21	2/19	2/23	2/18	2/12	2/12	3/2	2/19	2/13	3/2	2/19
	泉佐野	2/21	2/23	2/24	2/23	2/18	2/12	2/12	2/27	2/19	2/14	2/26	2/19
飛散終了日	茨木	4/3	4/10	4/15	4/7	4/13	3/28	4/2	4/4	4/9	4/4	4/12	4/6
	藤井寺	4/2	4/3	4/13	4/8	4/11	3/31	3/24	4/6	4/6	4/16	4/10	4/6
	泉佐野	4/2	4/11	4/13	4/5	4/11	3/22	3/25	3/31	4/3	3/20	4/8	4/2
飛散期間 （日）	茨木	42	57	47	40	54	48	50	36	47	45	46	47
	藤井寺	41	37	54	45	53	49	41	36	47	64	40	47
	泉佐野	41	49	49	42	53	43	42	33	44	36	42	43
最大飛散日	茨木	3/20	3/8	3/19	3/6	3/5	2/22, 3/3	2/22	3/15	3/5, 3/10	3/16	3/13	3/7
	藤井寺	3/18	3/5	3/20	3/7	3/6	3/3	3/1	3/16	3/9	3/13	3/13	3/10
	泉佐野	3/3	3/5	3/19	3/6	3/6	3/2	3/1	3/15	3/22	3/13	3/13	3/9
最大飛散量 （個/cm ² ）	茨木	230	222	123	180	689	106	620	150	330	150	1100	280
	藤井寺	90	147	113	106	470	35	432	48	250	72	540	176
	泉佐野	146	168	64	131	460	65	270	87	180	95	250	167
総飛散量 （個/cm ² ）	茨木	1679	1203	1482	1563	5349	1029	3530	812	2926	1007	3011	2058
	藤井寺	1036	823	844	1441	3103	594	1804	458	2013	581	1681	1270
	泉佐野	1100	821	672	1150	3094	621	1705	445	1583	637	1155	1183
	合計	3815	2847	2998	4154	11546	2244	7039	1715	6522	2225	5847	4511

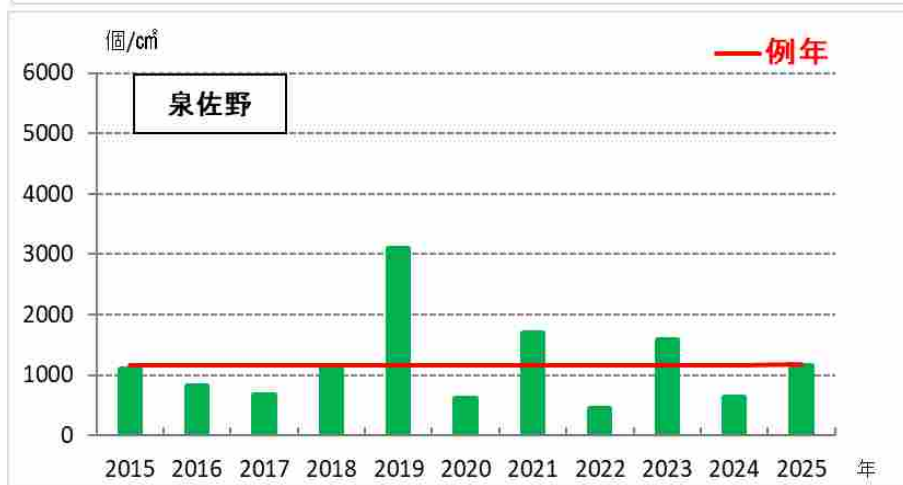
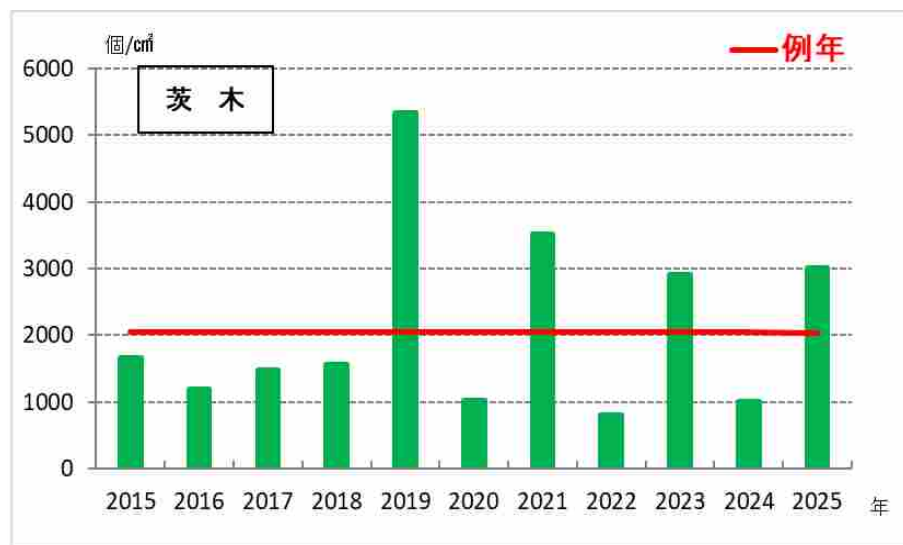
※1 例年とは、2015 年～2024 年の平均である。

表 2 ヒノキ科花粉飛散状況（2015～2025 年）

		2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	※1 例年
飛散開始日	茨木	3/22	3/28	4/2	3/23	3/21	3/19	3/15	3/27	3/16	3/29	3/21	3/23
	藤井寺	3/20	3/29	4/4	3/23	3/19	3/18	3/15	3/23	3/19	3/31	3/23	3/23
	泉佐野	3/27	3/29	4/3	3/23	3/20	3/18	3/16	3/27	3/22	3/31	3/24	3/25
飛散終了日	茨木	4/22	4/24	5/1	4/15	4/25	4/21	4/25	4/25	4/23	4/29	4/27	4/24
	藤井寺	4/20	4/24	5/4	4/12	5/6	4/23	4/20	4/26	4/18	4/29	4/27	4/24
	泉佐野	4/21	4/21	5/4	4/22	4/25	4/9	4/21	4/24	4/18	4/21	4/27	4/22
飛散期間 （日）	茨木	32	28	30	24	36	34	42	30	39	32	38	33
	藤井寺	32	26	31	21	49	37	37	35	31	30	36	33
	泉佐野	26	24	32	31	37	23	37	29	28	22	35	29
最大飛散日	茨木	4/2	4/8	4/9	3/29	4/6	3/28	3/27	4/6	3/29	4/5	4/3	4/2
	藤井寺	4/2	4/8	4/13	3/28	4/4	3/31	3/24	4/7	3/29	4/5～7	4/7	4/2
	泉佐野	4/2	4/8	4/13	4/2	4/5～7	3/31	3/24	4/6	3/29	4/5～7	4/7	4/3
最大飛散量 （個/cm ³ ）	茨木	710	110	843	870	731	145	323	400	940	150	690	522
	藤井寺	403	76	414	234	267	126	209	190	400	120※2	310	244
	泉佐野	204	40	404	230	289※2	86	240	230	490	140※2	360	235
総飛散量 （個/cm ³ ）	茨木	1426	640	2468	2808	3931	617	1835	1770	4775	1038	4068	2131
	藤井寺	1008	387	1413	1481	2642	485	1093	816	2957	843	1295	1313
	泉佐野	524	287	1497	1626	2049	381	914	803	1899	715	1535	1069
	合計	2958	1314	5378	5915	8622	1483	3842	3389	9631	2594	6998	4513

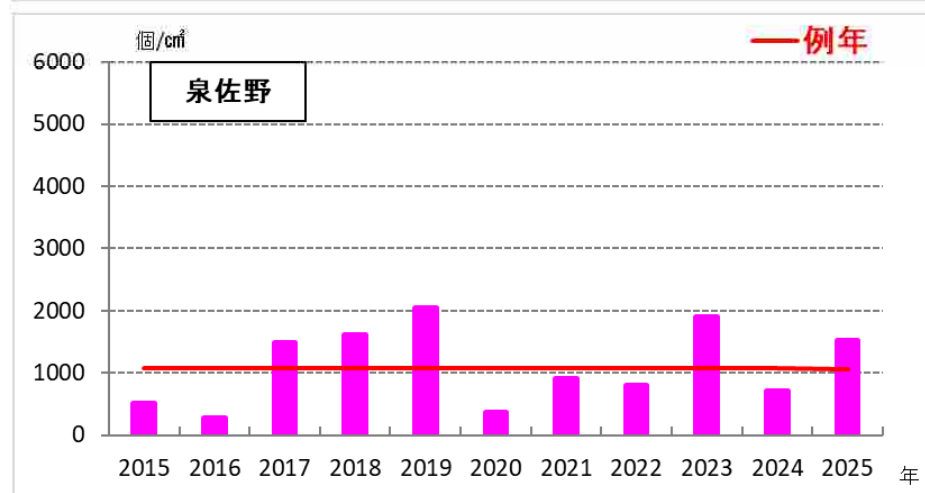
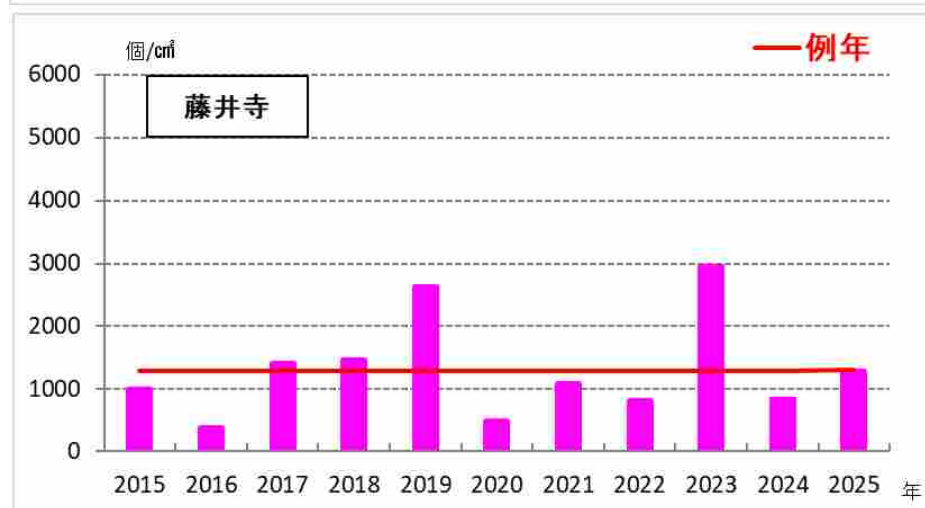
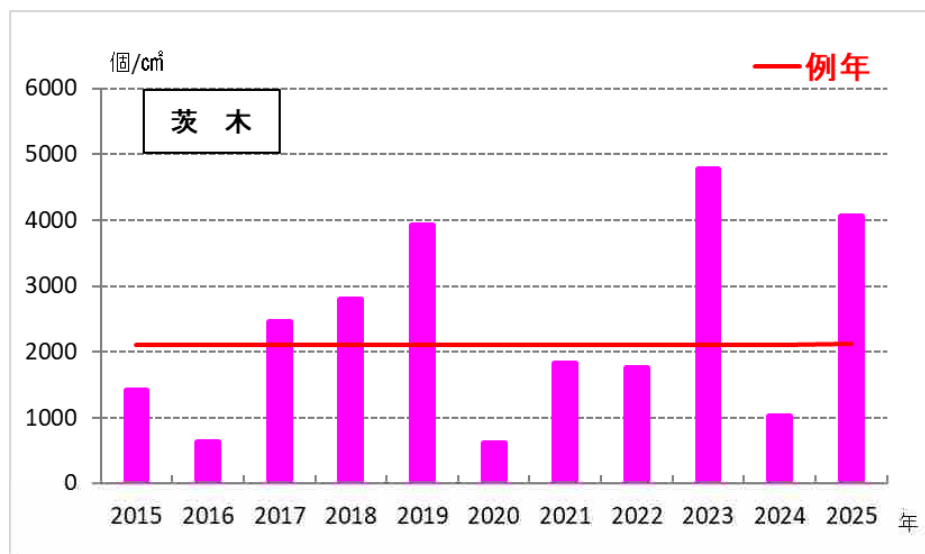
※1 例年とは、2015 年～2024 年の平均である。

※2 3 日間の平均値



※例年とは、2015年～2024年の平均である。

図 4 スギ花粉総飛散量（年別・保健所別）



※例年とは、2015年～2024年の平均である。

図 5 ヒノキ科花粉総飛散量（年別・保健所別）

5 前年夏の気象から見た花粉飛散量予測

大阪府の花粉は、北部は兵庫県篠山や六甲方面、南部は和歌山方面から飛来すると言われている。一般的に花粉の飛散量は、花粉を生産する雄花が成長する前年 6 月から 8 月の気候の影響を受け、この時期に気温が高く、日照時間が長いと雄花の生育がよくなり、翌年の飛散量は多い傾向にある。

三田及びかつらぎにおける 2025 年夏の気象データを 2024 年と比較すると、総日照時間は長く、平均気温も高かった。

2025 年春の茨木・泉佐野保健所の飛散量が前年よりも多かったことから、2026 年の花粉飛散量は 2025 年及び例年と比べ、少なくなる可能性がある。一方で、上記の雄花の成長につながる気象条件では、総日照時間が長く平均気温も高かったことから、より多くなる可能性が示唆される。このため、2026 年の花粉飛散量は例年とほぼ同じになると考えられるが、他の要因も影響することから、予測は難しい。

6 まとめ

- 1) 3 保健所の 2025 年の総飛散量は 2024 年と比べてスギ花粉、ヒノキ科花粉ともに非常に多かった。例年と比較すると、スギ花粉はやや多く、ヒノキ科花粉は多かった。
- 2) 3 保健所の飛散開始日は、スギ花粉は例年より遅く、ヒノキ科花粉は例年並みであった。
3 保健所の飛散終了日は、スギ花粉、ヒノキ科花粉ともに例年より遅かった。
飛散期間は、スギ花粉については、茨木・泉佐野保健所は例年並みで、藤井寺保健所では例年より短かった。ヒノキ科花粉については、3 保健所ともに例年より長かった。
- 3) 雄花の成長に影響する 2025 年の気象条件は、6 月から 8 月の総日照時間が長く、平均気温も高かった。気象条件から見ると、2026 年の花粉飛散量は多くなる可能性があるが、様々な要因があり予測は難しい。